

児童虐待とDVの今

講師：山本 恒雄(やまもと つねお)さん

日本子ども家庭総合研究所 子ども家庭福祉研究部長

児童虐待の背景にはDV（ドメスティック・バイオレンス）が隠されているとされています。DVは、女性を傷つけるだけではなく、子どもにDVを目撃させることになり児童虐待にあたります。

安心・安全なはずの家庭内で暴力が振るわれることによる女性や子どもの深刻な被害を知り、周りで関わる人たちがどのように対応すればよいのかを考えることが、暴力のない社会をつくる一歩となります。



日時：2014年2月10日（月）

10:00～11:30（受付9:30～）

場所：イーグレひめじ4階 第1・2会議室

対象：内容に関心のある方

地域でDV被害者や子どもを支援されている方（民生委員、主任児童委員、保育士等）
行政等で子育て支援やDV被害者支援を担当されている方

参加費：無料 定員：50名（先着順）

申込み：裏面の申込書内容を記載のうえ、FAXまたはEメールにて2月8日（土）までにお申込みください。定員に達し、入場をお断りする場合のみご連絡いたします。

*ひょうごDV被害者支援連絡会（HYVIS）は、兵庫県内のすべての女性と子どもが、安心してすこやかに暮らせる環境作りに貢献することを目的に、DV被害者支援活動を行っている民間の相談機関と個人が集まり、2003年5月から活動しています。DV被害当事者の立場に立ったよりよい支援のために、情報交換や学習会などを行っています。URL：<http://hyvis1.jimdo.com/>



講師プロフィール

山本 恒雄（やまもと つねお）さん

日本子ども家庭総合研究所 子ども家庭福祉研究部長

1975年大阪府東大阪児童相談所心理判定員、以後、大阪府児童相談所の各所で心理判定員、青少年相談担当児童福祉司、健全育成課長、次長兼虐待対応課長として勤務。2008年3月大阪府中央子ども家庭センター次長兼虐待対応課長退職。同年4月より日本子ども家庭総合研究所 家庭福祉担当部長、2012年8月より現職。臨床心理士。

専門分野 子ども家庭福祉ソーシャルワーク・子ども虐待・性的虐待等。

2011年度より厚生労働科学研究費補助金による婦人相談所におけるDV同判児、母子のDV家庭からの離脱者支援についての調査等を担当。

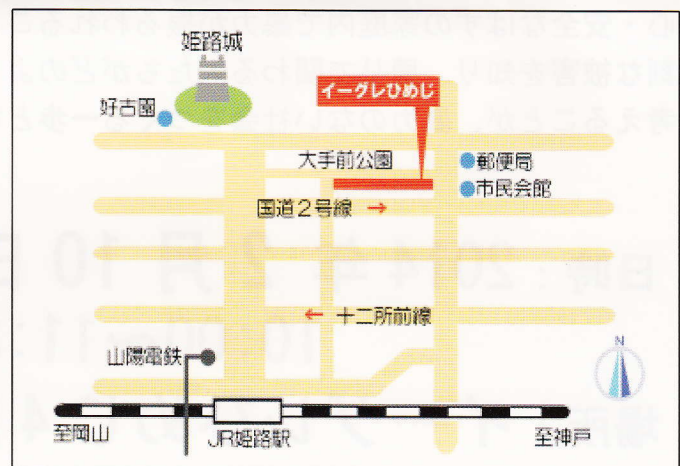
会場のご案内

イーグレひめじ（姫路市本町 68 番地 290）

【交通案内】

JR 姫路駅または山陽電鉄姫路駅から北へ徒歩 15 分
自動車の場合、国道 2 号（東行き）の市民会館交差点
で左折、北へ直進 100m。

イーグレひめじには、地下駐車場があります（有料）



申込み・問合せ先

ひょうごDV被害者支援連絡会（HYVIS）事務局（NPO 法人フェミニストカウンセリング神戸内）

電話/FAX：078-360-6211 Eメール(本講座申込専用)：hyviskouza2013@yahoo.co.jp

HYVIS ホームページ（<http://hyvis1.jimdo.com/>）からもメールでお申込みできます。

ひょうごDV被害者支援連絡会(HYVIS)公開講座 申込み書
上記の FAX または E メールでお送りください

(ふりがな)
お名前 _____

ご所属 _____

(差し支えなければ)

連絡先 _____

(お昼間ご連絡のつく電話番号をご記入ください)